

自然の家だより

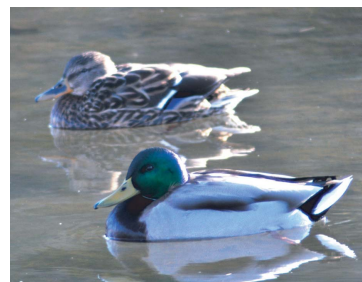
平成26年
1月15日

岐阜市少年自然の家（公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団） 岐阜市山県北野2081番地
Tel 058-229-2888 Fax 058-229-2933 Email: gishizen@he.mirai.ne.jp URL: http://www.mirai.ne.jp/~gishizen/

“オス”と“メス” 色鮮やかなのはどっち？

1月に入り、冬本番。寒い日が続いていますが、みなさん、元気に野外で活動していますか？

さて、右の写真を見てください。色合いや模様が違うので、2種類の鳥がいるように見えますが、実は“マガモ”という同じ種類の鳥で、手前がオス、奥がメスです。みなさんはオスとメス、どちらが色鮮やかでよく目立つと思いますか？



マガモだけではなく、他の鳥はどうでしょう？下に自然の家周辺で見られる3種類の鳥を紹介するので、オスとメスをよく見比べてください。

① ウン	② ジョウビタキ	③ ルリビタキ
 オス	 オス	 オス
 メス	 メス	 メス

なぜ“オス”は色鮮やかなの？

上の写真でもわかるように、オスは体の一部分、または全体がとても色鮮やかでよく目立ちます。これは、メスに気に入られようと自分をアピールするため、といわれています。私たち人間がオシャレな服を着たり、かっこいい髪型にするのと同じです。反対にメスは、卵を産んだり子どもを育てたりしなければならないので、天敵にみつからないよう、目立たない地味な色をしているのです。もちろん、すべての鳥がこのようではなく、見た目でもオスとメスの違いがわからない鳥もいます。田んぼや公園など家の周りで鳥を見かけたら、よく観察してオスかメスかを調べてみてください。

